



2018年白髪調査 報告書

2018年8月20日

(株)リクルートライフスタイル
ホットペッパービューティーアカデミー

A 調査概要 ～白髪調査～

2018年 7月調査	調査目的	➤ 白髪に関する実態や意識の把握、サロン利用活性化のヒントの導出										
	調査手法	➤ インターネット調査										
	対象者条件	➤ 全国20～69歳男女、現在白髪があり白髪染めをしている＆白髪を気にしている＆ヘアサロン利用頻度が3ヵ月に1回以上										
	回収数	➤ スクリーニング：50004人 ※人口動態に基づき性年代を割付 ➤ 本調査：1035人 ※SCRでの出現率をもとにウェイトバックを実施										
	実査期間	➤ スクリーニング：2018年7月19日～2018年7月20日 ➤ 本調査：2018年7月20日～2018年7月24日										

	男性					女性					計
	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	
回収数	102	105	103	103	103	75	112	112	110	110	1035
WB後集計対象数	19	36	68	87	60	12	60	167	260	266	1035

(人)

2017年 7月調査	調査目的	➤ 白髪に関する実態や意識の把握、サロン利用活性化のヒントの導出										
	調査手法	➤ インターネット調査										
	対象者条件	➤ 全国20～69歳男女、現在白髪があり白髪染めをしている＆白髪を気にしている＆ヘアサロン利用頻度が3ヵ月に1回以上										
	回収数	➤ スクリーニング：50000人 ※人口動態に基づき性年代を割付 ➤ 本調査：1036人 ※SCRでの出現率をもとにウェイトバックを実施										
	実査期間	➤ スクリーニング：2017年7月7日～2017年7月10日 ➤ 本調査：2017年7月14日～2017年7月18日										

	男性					女性					計
	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	
回収数	82	109	109	109	109	52	116	116	117	117	1036
WB後集計対象数	17	41	70	84	64	11	59	169	257	264	1036

(人)

調査概要 ～白髪調査～

2016年7月調査

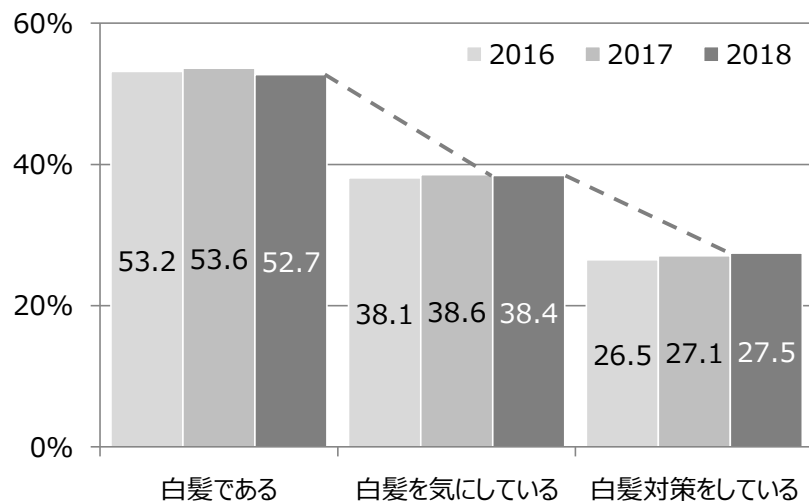
調査目的	➤ 白髪に関する実態や意識の把握、サロン利用活性化のヒントの導出											
調査手法	➤ インターネット調査											
対象者条件	➤ 全国20～69歳男女、現在白髪があり白髪染めをしている＆白髪を気にしている＆ヘアサロン利用頻度が3ヵ月に1回以上											
回収数	➤ スクリーニング：50000人 ※人口動態に基づき性年代を割付											
	➤ 本調査：1032人 ※SCRでの出現率をもとにウェイトバックを実施											
		男性					女性					計
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	
	回収数	103	103	103	103	103	78	110	110	110	109	1032
WB後集計対象数	16	44	64	74	56	10	63	168	242	294	1032	
実査期間	➤ スクリーニング：2016年7月11日～2016年7月13日 ➤ 本調査：2016年7月20日～2016年7月25日											

(人)

A 白髪人口のボリュームは？(全体ベース)

- 現在白髪の方は全体の過半数。気にしている方は全体の4割程度で、対策をしている方は全体の3割程度。
- 男性よりも女性の方が現在白髪である人の割合や、その中で白髪を気にしたり対策したりする人の割合が多い。
- いずれも経年でみてボリュームに大きな変化はない。

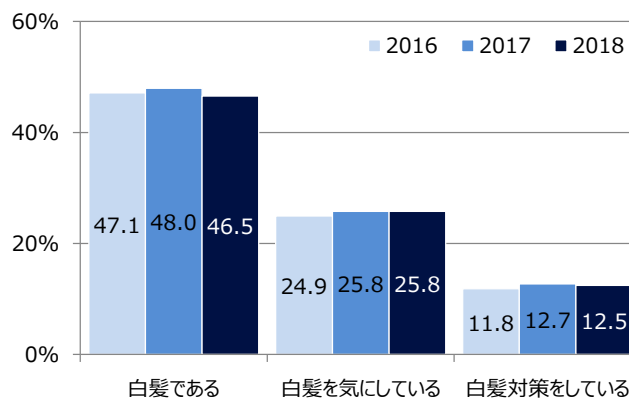
全体



2016年 n=50,000
2017年 n=50,000
2018年 n=50,004

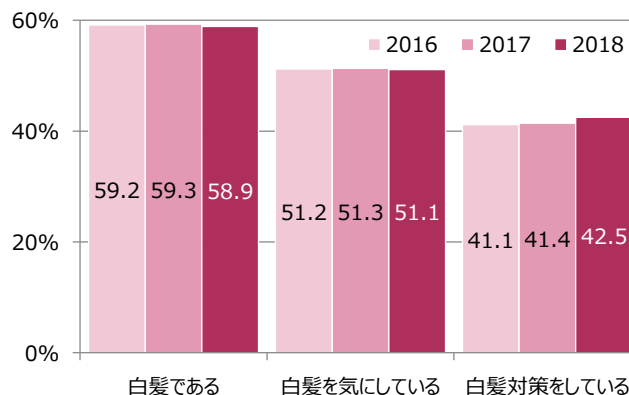
男性

2016年 n=24,981
2017年 n=25,004
2018年 n=25,005



女性

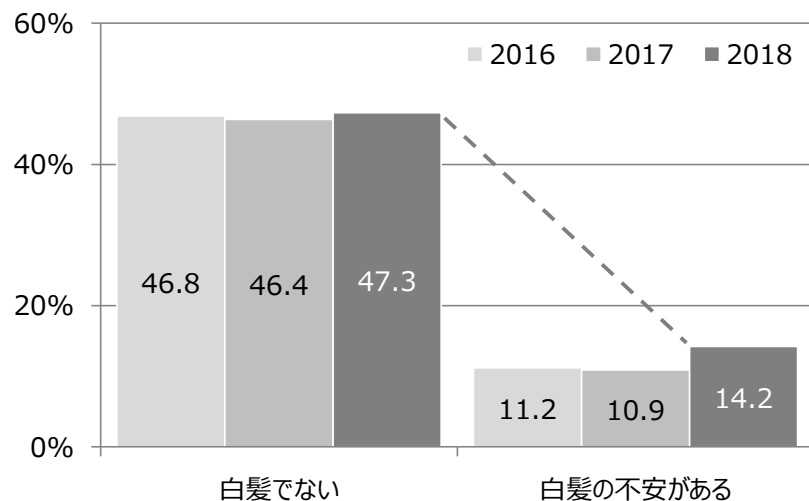
2016年 n=25,019
2017年 n=24,996
2018年 n=24,999



A 白髪でない人口のボリュームは？(全体ベース)

- 全体の14.2%は、現在白髪ではないものの将来白髪になることへの不安を抱えている。
- 男性よりも女性の方が、将来の不安を抱えている人の割合が多い。

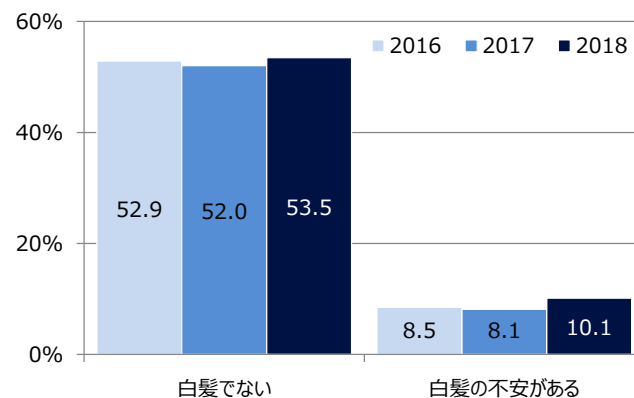
全体



2016年 n=50,000
2017年 n=50,000
2018年 n=50,004

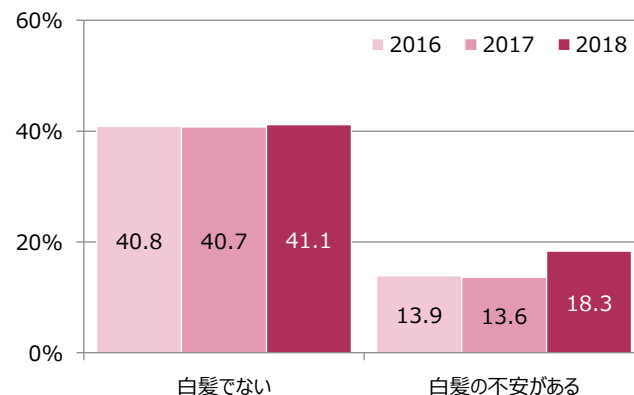
男性

2016年 n=24,981
2017年 n=25,004
2018年 n=25,005



女性

2016年 n=25,019
2017年 n=24,996
2018年 n=24,999



A 白髪が気になり出した年齢は？

➤ 男性に比べ、女性は白髪が気になり出した年齢と白髪染めを始めた年齢にほぼ差がなく、気になり出してすぐ白髪染めを始める人が多いと考えられる。

男性 n=269

女性 n=766

白髪が
気になり出した
年齢

2018 平均 **37.9** 歳
(2016平均**37.1**歳、2017平均**38.0**歳)

2018 平均 **41.3** 歳
(2016平均**41.7**歳、2017平均**41.8**歳)

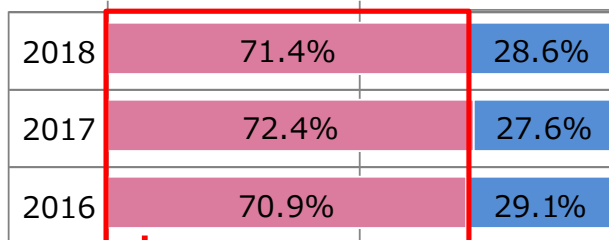
白髪染めを
始めた年齢

2018 平均 **40.4** 歳
(2016平均**39.8**歳、2017平均**40.9**歳)

2018 平均 **41.9** 歳
(2016平均**42.6**歳、2017平均**42.6**歳)

白髪染めを
続ける上限年齢

■ 白髪染めをする ■ 年齢に関わらずずっと
年齢の上限がある 白髪染めを続けたい
0% 50% 100%

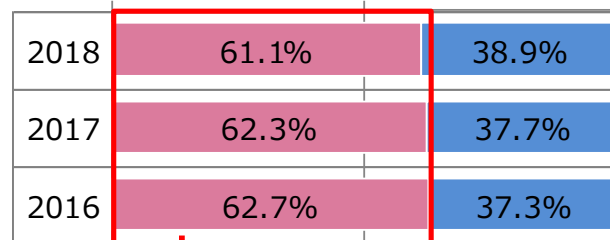


↑ 上限年齢の平均は？

2018 平均 **62.4** 歳
(2016平均**62.3**歳、2017平均**63.2**歳)

上限年齢平均：2018年n=192/2017年n=199/2016年n=180

■ 白髪染めをする ■ 年齢に関わらずずっと
年齢の上限がある 白髪染めを続けたい
0% 50% 100%



↑ 上限年齢の平均は？

2018 平均 **68.5** 歳
(2016平均**70.5**歳、2017平均**70.4**歳)

上限年齢平均：2018年n=468/2017年n=474/2016年n=488

A 気になる目線は？ / 白髪染めのタイミングは？

↑ 前回比5pt以上アップ
↓ 前回比5pt以上ダウン

➤ 男女ともに、気になる目線のスコアが全般的にアップ。人の目を気にする傾向がやや強まっており、特に「職場の同性」の目を気にする人が増加。

気になる目線

		男性					女性				
		n=	2018 269	2017 275	2016 254			n=	2018 766	2017 761	2016 778
1	職場の異性		37.4%	33.8%	29.7%	1	他人の目すべて		47.1%	46.0%	53.1%
2	他人の目すべて		34.3%	30.2%	31.4%	2	同性の友人		38.8%	39.2%	34.4%
3	職場の同性	↑	33.6%	26.5%	24.4%	3	職場の同性	↑	25.2%	17.3%	22.8%
4	異性の友人	↑	28.2%	21.7%	24.2%	4	配偶者	↑	24.6%	17.7%	14.8%
5	配偶者		22.7%	20.2%	19.1%	5	祖父母、親、兄弟姉妹、子ども		18.5%	14.8%	9.5%
	他人の目は気にならない	↓	11.0%	17.6%	16.0%		他人の目は気にならない		11.8%	14.2%	9.9%

白髪染めのタイミング

1	自分自身が気になったときに	77.5%	77.1%	79.1%	1	自分自身が気になったときに	79.4%	77.5%	85.2%
2	自分が決めている頻度に沿って定期的に	30.4%	28.9%	26.3%	2	大事なイベントや行事が控えているとき	37.7%	33.7%	36.5%
3	大事なイベントや行事が控えているとき	19.5%	17.1%	17.5%	3	自分が決めている頻度に沿って定期的に	33.4%	32.3%	23.2%
4	ちょっとしたイベントのとき	14.8%	13.3%	11.8%	4	ちょっとしたイベントのとき	24.3%	19.8%	18.8%
5	他人に指摘されたとき	7.8%	5.5%	5.5%	5	他人に指摘されたとき	4.5%	3.1%	4.2%

A 白髪染めの理由は？

↑前回比5pt以上アップ
↓前回比5pt以上ダウン

- 男性は前回同様「若く見られたい」「カッコいい」「いい印象を持たれたい」など、プラスイメージに変えたいという理由が上位にあがる一方、今回は「身だしなみ」意識が上昇した。
- 女性は「自分自身が気になる」が去年に続きトップ。また、「身だしなみ」「清潔感」など、マイナスイメージをもたれないためのマナーという意識が強いのが特徴的。

白髪染めをする理由

男性				
		2018	2017	2016
n=		269	275	254
1	若く見られたいから ↑	62.4%	55.1%	53.9%
2	白髪がない方がカッコいいから	44.7%	46.9%	43.1%
3	自分自身が気になるから	34.5%	31.2%	21.8%
4	いい印象を持たれたいから	27.2%	26.6%	24.1%
5	身だしなみとして必要だから ↑	26.9%	18.9%	15.0%

【年代別傾向】

- ・特に30代で「若くみられたい」「いい印象を持たれたい」など、プラスイメージに変えたい意識が強い

女性				
		2018	2017	2016
n=		766	761	778
1	自分自身が気になるから ↑	59.4%	53.4%	44.8%
2	身だしなみとして必要だから ↑	53.1%	42.9%	48.0%
3	白髪がない方がカッコいいから	40.4%	45.0%	40.9%
4	若く見られたいから ↓	37.5%	43.0%	47.1%
5	清潔感があるように見られたいから ↑	33.8%	26.0%	30.5%

【年代別傾向】

- ・「若くみられたい」「いい印象を持たれたい」など、プラスイメージに変えたい意識は年代が高まるほど低下

- 過去調査同様、女性は「理美容師に相談」「知人の口コミ」など周囲の人間に相談している人が多いのに対し、男性はメディアやネットを通じた情報収集がメイン。
- ただし前回に比べ、男性の「知人の口コミ」はやや増加した。

男性		2018	2017	2016
n=		269	275	254
1	TV・ラジオ	49.2%	52.7%	50.8%
2	インターネット検索	36.7%	35.4%	27.2%
3	美容師・理容師に相談する	23.4%	19.3%	15.0%
4	知人から直接聞く口コミ 	17.2%	10.7%	13.9%
5	雑誌	13.3%	12.7%	12.4%

【年代別傾向】

- 「理美容師に相談する」は年代が高くなるほど低くなる傾向

女性		2018	2017	2016
n=		766	761	778
1	美容師・理容師に相談する	51.8%	47.3%	43.5%
2	TV・ラジオ	47.9%	50.0%	49.2%
3	知人から直接聞く口コミ	31.6%	27.5%	20.4%
4	インターネット検索	22.4%	20.9%	19.1%
5	雑誌	19.7%	20.7%	12.3%

【年代別傾向】

- 特に30～40代で「理美容師に相談する」が高め

A やっている/やってみたい白髪対策は？

↑前回比5pt以上アップ
↓前回比5pt以上ダウン

➤男性は自宅染めが多く、女性はサロン染め・自宅染めが半々程度。男女ともにサロン染め意向が低下。その一方で男性では自宅染め意向が強まった。

男性

女性

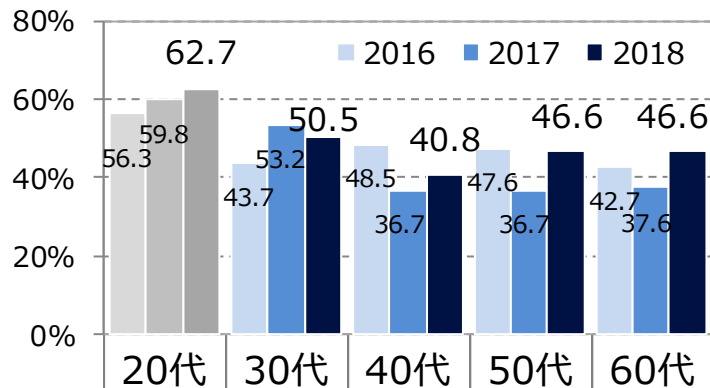
		2018 n=	2017	2016			2018 n=	2017	2016
普段やっている 白髪対策	1 自宅で市販の白髪用ヘアカラーで白髪染め	269	275	254	1	サロンでの白髪染め	766	761	778
	2 サロンでの白髪染め	65.5%	64.6%	66.5%	2	自宅で市販の白髪用ヘアカラーで白髪染め	56.1%	58.3%	54.1%
	3 白髪を徐々に染めるシャンプー等を利用する	24.4%	22.3%	19.2%	3	サロンでのヘアカラー/おしゃれ染め	49.4%	49.8%	49.5%
	4 自宅で市販のヘアカラー/おしゃれ染め	14.3%	10.0%	10.9%	4	白髪を徐々に染めるシャンプー等を利用する	18.8%	19.1%	18.6%
	5 白髪を抜く・切る	13.9%	12.8%	15.4%	5	スティック（塗る）タイプの白髪隠しを利用する	17.0%	14.0%	13.4%
		13.2%	8.6%	11.4%					
今後やってみたい 白髪対策	1 サロンでの白髪染め	28.6%	33.3%	33.3%	1	美容室・理容室でヘッドスパ・ヘッドマッサージ	21.1%	27.0%	26.5%
	2 白髪を徐々に染めるシャンプー等を利用する	20.3%	16.0%	17.6%	2	白髪を徐々に染めるシャンプー等を利用する	19.0%	18.2%	20.5%
	3 サロンでのヘアカラー/おしゃれ染め	14.1%	19.2%	16.5%	3	サロンでの白髪染め	14.0%	22.8%	21.9%
	4 自宅で市販のヘアカラー/おしゃれ染め	12.6%	5.4%	5.5%	4	サロンでのヘアカラー/おしゃれ染め	12.2%	11.4%	9.1%
	5 自宅で市販の白髪用ヘアカラーで白髪染め	10.6%	4.5%	3.7%	5	白髪によいとされる食生活を心がける	11.6%	11.8%	16.0%

A サロンで白髪染めだけをオーダーするのは抵抗がある？

- 女性は概ね年代が高くなるほど抵抗感は薄れる。
- 直近3年の動きをみると、女性は50代で抵抗感が増した一方、40代は前回に引き続き抵抗感を感じる人が減少傾向にある。

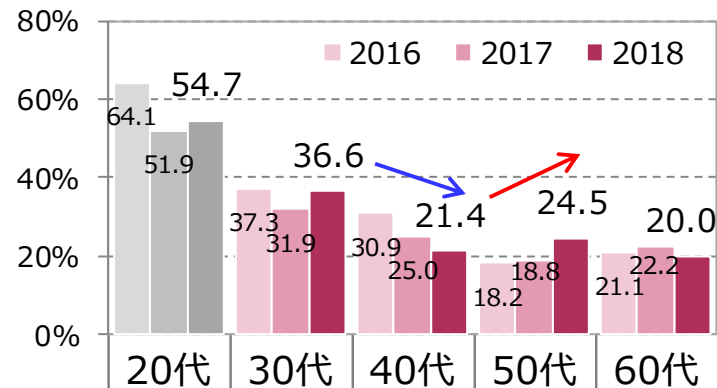
美容室・理容室で「白髪染め」だけのオーダーはしづらい (TOP2スコア)

男性



2018	n=	19	36	68	87	60
2017	n=	17	41	70	84	64
2016	n=	16	44	64	74	56

女性



2018	n=	12	60	167	260	266
2017	n=	11	59	169	257	264
2016	n=	10	63	168	242	294

※男女いずれも20代は「n<30」のため、参考値

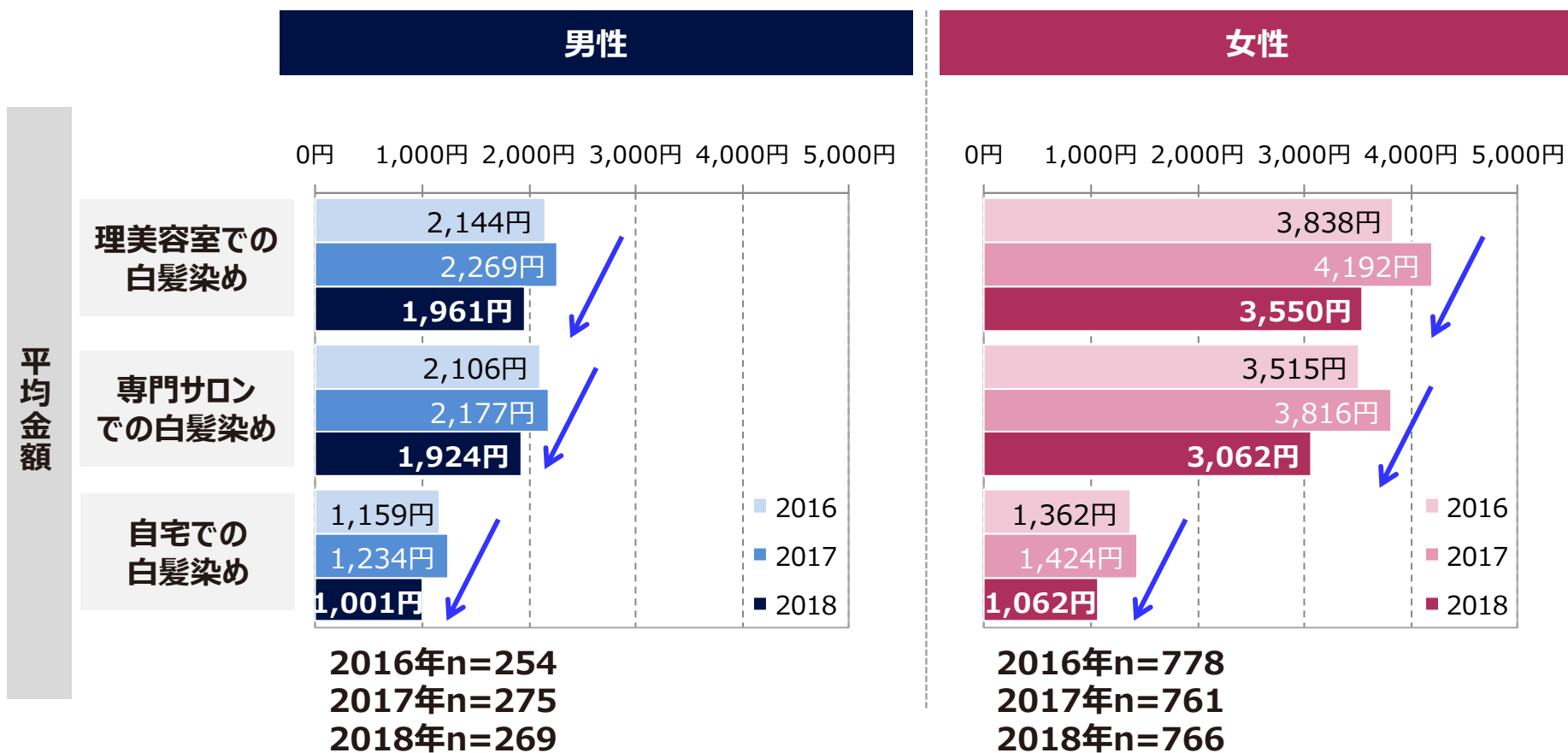
- サロン染めの実施理由でトップにあがった「仕上がりがきれい」とは対照的に、「ムラなく均一に染められない」という仕上がりに関する不満が男女ともに多い。
- また、「洋服や部屋が汚れる」ことへの不満が男女ともに直近3年で最も高くなった。

男性		2018	2017	2016
n=		162	165	161
1	髪全体をムラなく均一に染められない/染め残した部分がある	46.7%	44.1%	41.9%
2	溶剤で洋服や、部屋が汚れてしまう 	35.3%	27.8%	29.4%
3	準備や片付けなどの手間がかかる	26.6%	23.0%	22.8%
4	新しく生えてきた部分と、既に染めてある部分に色の段差ができる	19.0%	19.7%	17.4%
5	髪が傷みやすい	17.7%	22.5%	18.4%
	特に困ると感じることはない	11.3%	11.6%	14.5%

女性		2018	2017	2016
n=		202	195	226
1	髪全体をムラなく均一に染められない/染め残した部分がある 	43.7%	54.3%	44.4%
2	髪を細かく分けとりながら、きちんと染めていく手順が面倒 	38.5%	24.9%	36.1%
3	溶剤で洋服や、部屋が汚れてしまう	32.5%	30.5%	15.1%
4	色がすぐに落ちて、きれいな髪色が続かない/白髪が見えてくる	27.2%	29.3%	22.1%
5	準備や片付けなどの手間がかかる	23.5%	25.5%	21.0%
	特に困ると感じることはない	11.1%	10.0%	11.1%

A 白髪染めにかけてもよい金額は？

- 白髪染めにかけてもよい金額は、理美容室・専門サロンでは男性平均2,000円強、女性では平均3,000～3,500円程度。自宅では平均1,000円強である。
- 男女ともに、かけてもよい金額が軒並み減少傾向。



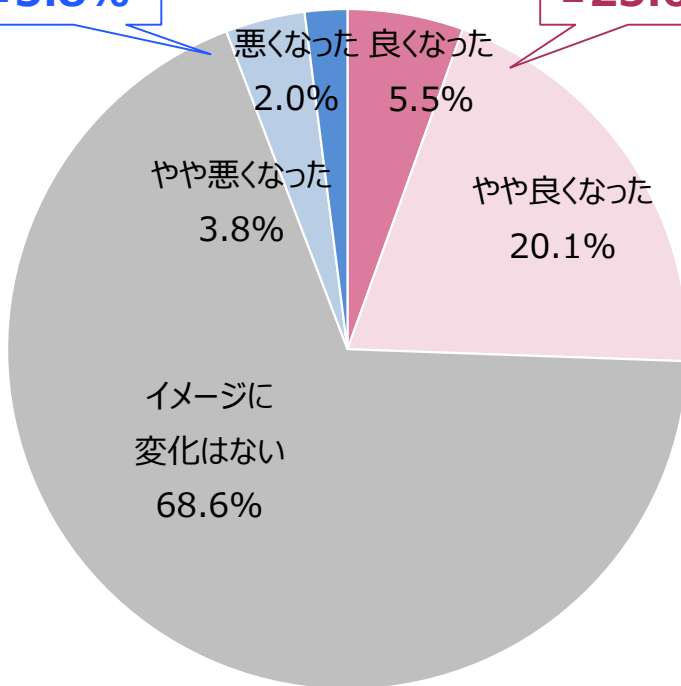
A 白髪の人へのイメージの変化は？

- 男女ともに、5～10年前と比べて白髪の人へのイメージについて「変化はない」人が7割弱と最も大きなボリュームを占める。変化があった人を見ると、「良くなった」人がいずれも3割弱存在し、「悪くなった」人を大きく上回った。

男性 (n=266)

悪くなった・計
=5.8%

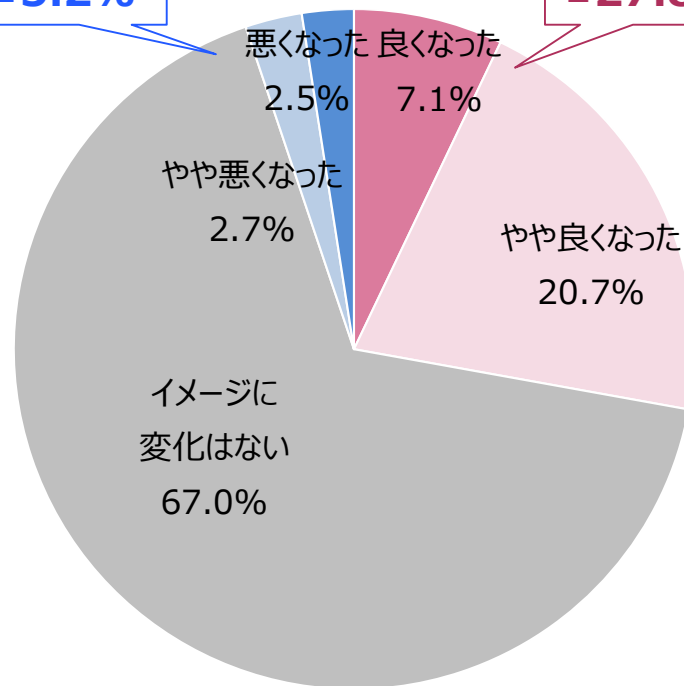
良くなった・計
=25.6%



女性 (n=766)

悪くなった・計
=5.2%

良くなった・計
=27.8%



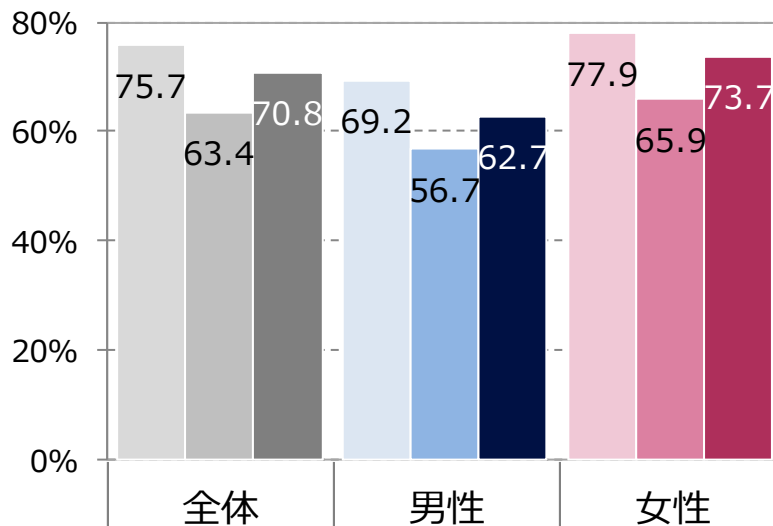
白髪の人に対するイメージの変化
5～10年前と比べて

A 白髪へのイメージは？

➤今回は前回低下したスコアが全体的に回復し、白髪に対してポジティブなイメージを持つ人が増えたものの、2016年調査には及ばなかった。

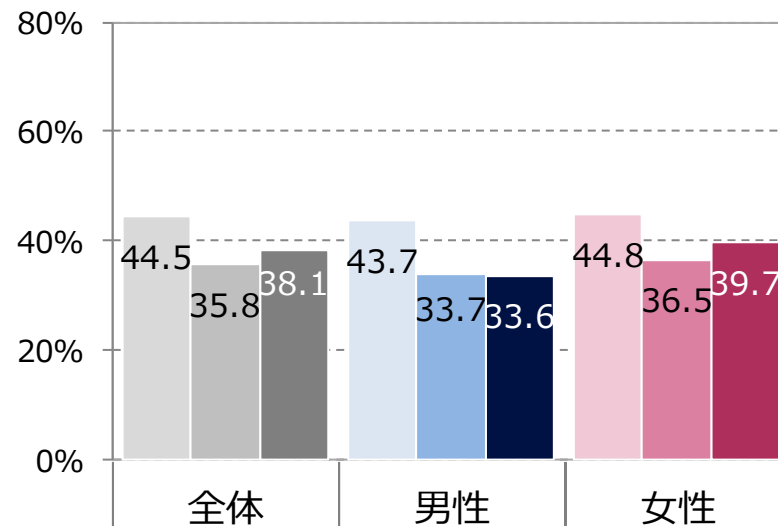


白髪も、見せ方によっては
素敵な印象を与えると思う
(TOP2スコア)



2018年調査	n=	1035	269	766
2017年調査	n=	1036	275	761
2016年調査	n=	1032	254	778

おしゃれな白髪の人を見ると、
自分もまねをしてみたいと思う
(TOP2スコア)



2018年調査	n=	1035	269	766
2017年調査	n=	1036	275	761
2016年調査	n=	1032	254	778

A 白髪の男性/女性へのイメージは？

↑ 前回比5pt以上アップ
↓ 前回比5pt以上ダウン

- 男性は白髪の男性や女性に対する「老けてみえる」「疲れてみえる」「地味」などのネガティブなイメージが全体的に低下傾向。
- 女性は白髪の男性への「老けてみえる」というネガティブイメージが弱まったが、白髪女性へのイメージに特に大きな変化はなかった。

白髪の男性へのイメージ

		n=	2018 269	2017 275	2016 254
1	老けてみえる	↓	65.8%	73.4%	69.7%
2	疲れてみえる	↓	27.0%	37.0%	31.5%
3	落ち着いている		15.3%	15.1%	19.8%
4	地味	↓	13.4%	22.0%	20.0%
5	シンプル、飾らない		13.1%	13.8%	13.6%

白髪の女性へのイメージ

1	老けてみえる		70.1%	73.4%	74.1%
2	疲れてみえる	↓	34.3%	40.9%	35.0%
3	身なりに手を抜いている		19.7%	18.3%	17.6%
4	地味	↓	18.7%	25.5%	21.5%
5	好感が持てない		14.5%	13.8%	12.7%

女性

		n=	2018 766	2017 761	2016 778
1	老けてみえる	↓	46.5%	53.2%	55.9%
2	落ち着いている		34.0%	29.2%	35.8%
3	シンプル、飾らない		30.8%	26.8%	28.1%
4	カッコいい、素敵		13.5%	14.8%	13.6%
5	疲れてみえる		11.6%	15.1%	17.2%

1	老けてみえる		74.7%	73.6%	76.8%
2	疲れてみえる		40.9%	39.5%	40.0%
3	身なりに手を抜いている		23.6%	21.2%	21.9%
4	地味		21.1%	23.2%	22.9%
5	シンプル、飾らない		21.0%	18.2%	20.0%

A 白髪が素敵な有名人は？

- 男性有名人の上位は50～60代が中心だが、女性有名人は70～80代の年代が高めの人々が想起されやすい。
- 男性有名人では「陣内孝則」、女性有名人では「近藤サト」が初ランクイン。

全体

白髪が素敵な 男性有名人

		2018 n=1035	2017 1036	2016 519
1	岩城滉一（67歳）	14.2%	14.7%	21.8%
2	吉川晃司（52歳）	11.0%	15.3%	32.6%
3	舘ひろし（68歳）	6.9%	2.4%	16.0%
4	陣内孝則（60歳）	6.1%	1.0%	*
5	高田純次（71歳）	5.6%	5.4%	18.1%

<6位以下>

- ・ 坂本龍一
- ・ 小泉純一郎
- ・ 玉置浩二
- ・ イチロー
- ・ 渡部篤郎 ……など

※男性有名人の2016年データは
選択肢を提示して聴取しているため参考値

白髪が素敵な 女性有名人

		2018 n=1035	2017 1036	2016 1032
1	草笛光子（84歳）	28.4%	24.9%	29.1%
2	中尾ミエ（72歳）	11.0%	9.5%	7.6%
3	樹木希林（75歳）	9.8%	10.7%	10.9%
4	近藤サト（50歳）	3.8%	*	*
5	皇后陛下（83歳）	3.7%	1.4%	2.2%

<6位以下>

- ・ 佐伯チズ
- ・ 加藤タキ
- ・ 結城アンナ
- ・ 夏木マリ
- ・ メリル・ストリープ ……など

A パートナーへのケア意向は？

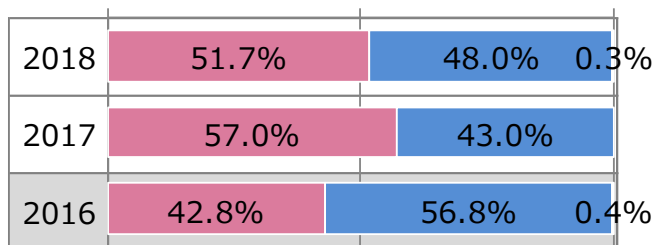
➤男性は「染めてほしいと言う」層、女性は「何も言わない」という層が多数派という傾向は過去調査から変化なし。ただし、男性の「染めてほしいと言う」人は前回に比べやや減少。

パートナーへのケア意向

男性

■ 染めてほしいと言う ■ 何も言わない ■ その他

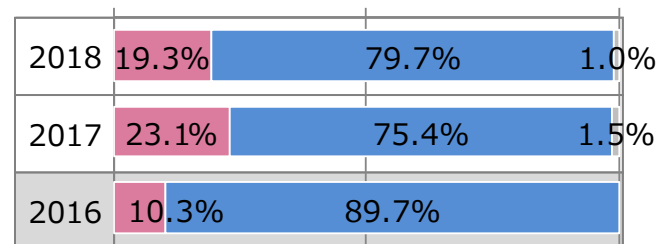
0% 50% 100%



女性

■ 染めてほしいと言う ■ 何も言わない ■ その他

0% 50% 100%



		2018 n=269	2017 275	2016 128
1	若々しくてほしいので、染めてほしいと言う	31.3%	38.5%	42.8%
2	本人の自由だと思うので何も言わない	23.8%	21.6%	27.7%
3	素敵でいてほしいので、染めてほしいと言う	20.4%	18.5%	-
4	すでに染めているので、何も言わない	9.5%	7.7%	10.2%
5	染めてほしいと思うが、傷つけないので何も言わない	6.3%	4.7%	7.1%

		2018 n=766	2017 761	2016 391
1	本人の自由だと思うので何も言わない	47.5%	39.1%	48.6%
2	そのままでも素敵であれば、何も言わない	14.1%	14.2%	15.9%
3	若々しくてほしいので、染めてほしいと言う	12.8%	16.2%	10.3%
4	特に気にならないので、何も言わない	9.5%	14.9%	12.6%
5	素敵でいてほしいので、染めてほしいと言う	6.5%	6.9%	-

※2016年は「素敵でいてほしいので、染めてほしいと言う」を聴取していないため参考値

	男性	女性
白髪が 気になり出した/ 染め始めた/ 白髪染めを 続けたい年齢	・気になり出した年齢・白髪染めを始めた年齢は女性よりやや早め ・白髪染めをずっと続けたい人は3割弱と女性より少なく、白髪染めを止めるタイミングも女性より早め	・気になり出した年齢・白髪染めを始めた年齢は男性よりやや遅めだが、気になり出したらすぐ染める傾向 ・白髪染めを長く続けたい意識が男性より高い
気になる目線	・「職場の異性」「異性の友人」など同性よりも異性の目が気になりがち ・【前回比】「気にならない人」の割合がダウン	・「他人の目すべて」気になる人が5割弱と多い ・「同性の友人」「職場の同性」など異性よりも同性の目が気になりがち
白髪染めの タイミング	・「自分が気になったとき」がトップ ・「大事なイベント前」は少ない	・「自分が気になったとき」がトップ ・「大事なイベント前」が多い
染める理由	・「若く見られたい」「カッコいい」「いい印象を持たれたい」など、プラスイメージに変えたいという理由が大きい ・【前回比】「若く見られたい」「身だしなみとして必要」がアップ	・「自分自身が気になる」が最も多い ・「身だしなみとして必要」などマイナスイメージを持たれないためという意識が強い ・【前回比】「自分自身が気になる」「身だしなみとして必要」「清潔感があるように見られたい」がアップ、「若く見られたい」がダウン

	男性	女性
現在の 白髪対策	• 自宅染めの実施率が高い	• 自宅染めとサロン染めの実施率が同じくらい
やってみたい 白髪対策	• サロン染めが高め • 【前回比】「自宅での白髪染め/おしゃれ染め」がアップ。「サロンでのおしゃれ染め」がダウン	• サロンでのヘッドスパ・マッサージ、白髪を徐々に染めるシャンプーが高め • 【前回比】「サロンでのヘッドスパ・マッサージ」「サロンでの白髪染め」がダウン
白髪対策の 情報源	• 「TV・ラジオ」「ネット検索」「雑誌」など、メディアやネットの情報を女性より活用 • 【前回比】「知人の口コミ」がアップ	• 「理美容師に相談」「知人の口コミ」など、周囲の人からの情報を男性よりも活用
サロン染めを する理由	• 「仕上がりがきれい」が最も高いが、女性よりは低め • 【前回比】「髪・頭皮にやさしい」「提案をしてくれる」「自分でやるのは面倒」がアップ、「他のメニューがまとめてできて楽」がダウン	• 「仕上がりがきれい」がトップ • 【前回比】「他のメニューがまとめてできて楽」「髪・頭皮にやさしい」「提案をしてくれる」がアップ、「自分でやるのは面倒」がダウン

	男性	女性
サロン染めをしない理由	• 「価格の高さ」が大きな理由 • 【前回比】「価格が高い」「時間がかかる」などかかるコストに関する理由がアップ	• 「時間がかかる」「好きなタイミングでやりたい」など、時間やタイミングの融通が利きにくい点がネックになる人が男性より多い • 【前回比】「好きなタイミングでやりたい」「自分で染める方が楽」がアップ
サロンで白髪染めのみオーダーする抵抗感	• 年代が低いほど抵抗感が強め • 【前回比】50～60代の抵抗感がアップ	• 年代が低いほど抵抗感が強め • 【前回比】30代・50代の抵抗感がアップ、40代の抵抗感がダウン
自宅染めで困ること	• 「ムラなく均一に染められない」といった仕上がりへの不満が最も大きい • 【前回比】「部屋が汚れる」ことへの不満がアップ	• 「ムラなく均一に染められない」といった仕上がりへの不満が最も大きい • 全般的に男性よりスコアが高く、不満が多い • 【前回比】「髪を分けとりながら染める手間」への不満がアップ、「ムラなく均一に染められない」ことへの不満がダウン

	男性	女性
白髪の人への イメージ変化	・「良くなった」人が「悪くなった」人を上回る	・「良くなった」人が「悪くなった」人を上回る
白髪への イメージ	・【前回比】「見せ方によっては素敵」「おしゃれな白髪はマネしたい」などポジティブなイメージがアップ	
白髪の男性 へのイメージ	・「老けてみえる」が7割強でトップ。女性よりもネガティブイメージが強い ・【前回比】「老けてみえる」「疲れてみえる」「地味」などのネガティブイメージがダウン	・「老けてみえる」が5割弱で最も高いが、「落ち着いている」「シンプル」「かわいい」などポジティブイメージも上位に挙がる ・【前回比】「老けてみえる」がダウン
白髪の女性 へのイメージ	・白髪男性のイメージ同様、「老けてみえる」が7割強でトップ ・【前回比】「疲れてみえる」「地味」などのネガティブイメージがダウン	・白髪男性のイメージよりも、ネガティブイメージが上位に挙がりやすい
パートナーへの ケア意向	・「若々しくいてほしいので染めてと言う」が4割弱でトップ	・「本人の自由なので何も言わない」が4割弱でトップ

男性

女性

サロン利用
アップへのヒント

【男女共通の打ち手】

- **自宅染めで満足度が低く、サロン染めでの評価が高い「仕上がりのキレイさ」を訴求**
 - ✓ 自宅染めの不満として**仕上がりの悪さ**が多く挙がる一方、**サロン染めの仕上がりの良さ**への評価は高いため、「仕上がりのキレイさ」を訴求すると自宅染めからの移行や併用が増える可能性がある
- **白髪染めだけのオーダーがしやすい雰囲気作り**
 - ✓ 40代～60代男性や、30～40代女性の白髪染めのためのオーダーへの抵抗感はやや薄まったものの、依然として**抵抗感を抱く層が一定数**いるため(特に若年層で抵抗感が強い)、メニュー表やWebサイトなどに**白髪染め単品オーダー**歓迎の旨を記載するなどのフォローをすることで、**抵抗感を弱めることが必要**
- **男女ともにサロン利用理由として上昇した「髪・頭皮にやさしい」メニューの提供**
 - ✓ サロンの利用理由で「**髪・頭皮にやさしいから**」のスコアは年々上昇し、今回調査では男女ともに約4割。かつ今後も需要が高まる可能性が高いため、**髪・頭皮へのダメージが少ないカラー剤や施術の提供**はサロン利用アップの一助となりうると考えられる
 - ✓ サロン染めの抵抗感が強い若年層にも、「**若いうちからプロに任せた方が将来の髪・頭皮にやさしい**」と打ち出すことで、利用を促進できる可能性はある